

Secula 配線ガイド

セキュラ

目次

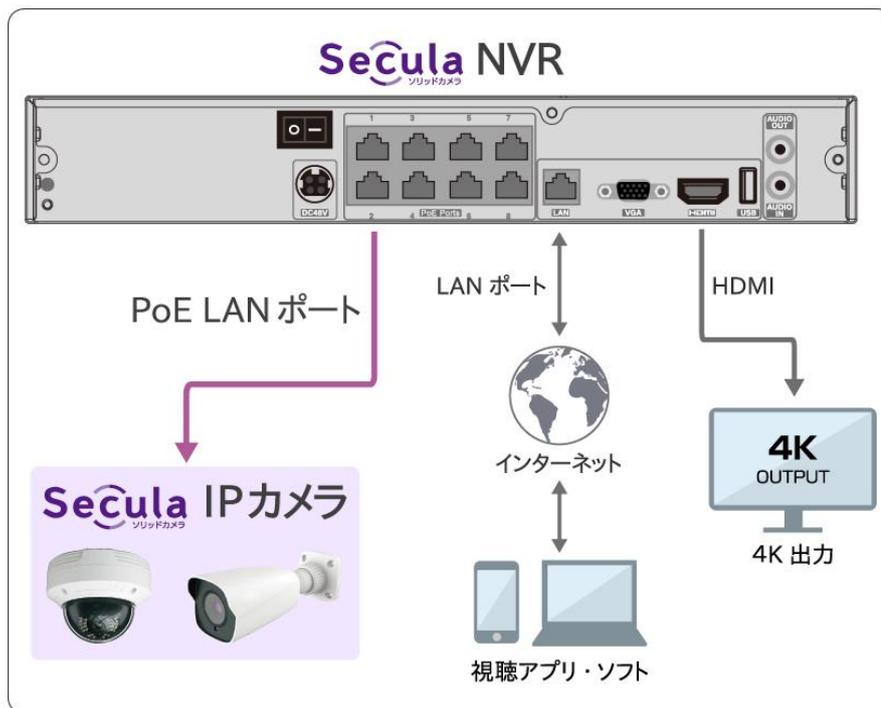
1. 配線方法の種類	2
1.1. NVR に直接 Secula IP カメラを接続	2
1.2. NVR に HUB 経由で Secula IP カメラを接続	2
NVR のポートに直接接続するカメラと、HUB 経由で接続するカメラが混在する場合の注意点	3
1.3. NVR に HUB 経由で Viewla IP カメラを接続	5
1.4. NVR に直接 Viewla IP カメラを接続	5
2. NVR に直接 Secula IP カメラを接続してカメラを追加する	6
3. NVR に HUB 経由で Secula IP カメラを接続してカメラを追加する	7
4. NVR に HUB 経由で Viewla IP カメラを接続してカメラを追加する	9
4.1. Viewla IP カメラの設定を行う前に	9
4.2. Viewla IP カメラの IP アドレスを固定する	10
4.3. NVR に Viewla IP カメラを追加する	12
5. NVR に直接 Viewla IP カメラを接続してカメラを追加する	14
5.1. Viewla IP カメラの設定を行う前に	14
NVR の PoE ポートにおける IP アドレスのルール	15
5.2. Viewla IP カメラの IP アドレスを固定する	16
6. IP カメラ移設時の注意事項(IP アドレスの重複について)	18

◆ カメラを追加する前に ◆

IP カメラを接続して追加する前に、予め NVR のネットワーク設定が必要です。
「PoE NVR 取扱説明書【基本操作編】」の〈2.3.2. ウィザード設定〉をご参照ください。

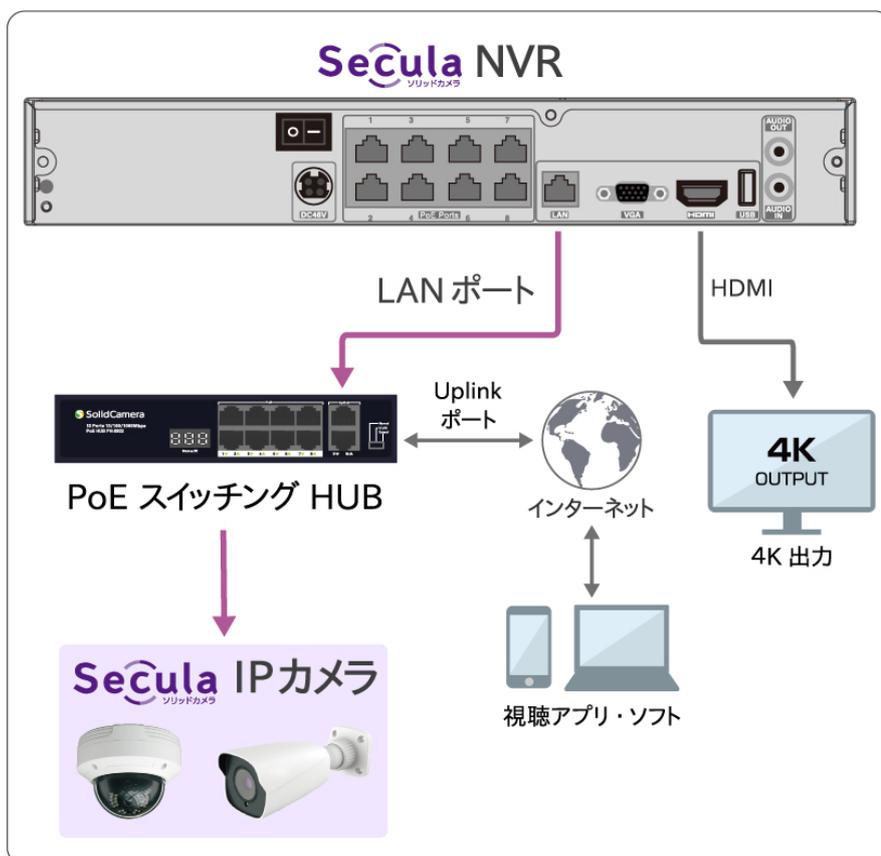
1. 配線方法の種類

1.1. NVR に直接 Secula IP カメラを接続



- 1) Secula シリーズの IP カメラを NVR の PoE LAN ポートに直接つなぎます。
 - 2) NVR に自動的に追加されます。パスワードを変更している場合は、編集画面でパスワードを編集します。
- ➔ 詳しい手順は本紙の「2. NVR に直接 Secula IP カメラを接続してカメラを追加する」をご覧ください。

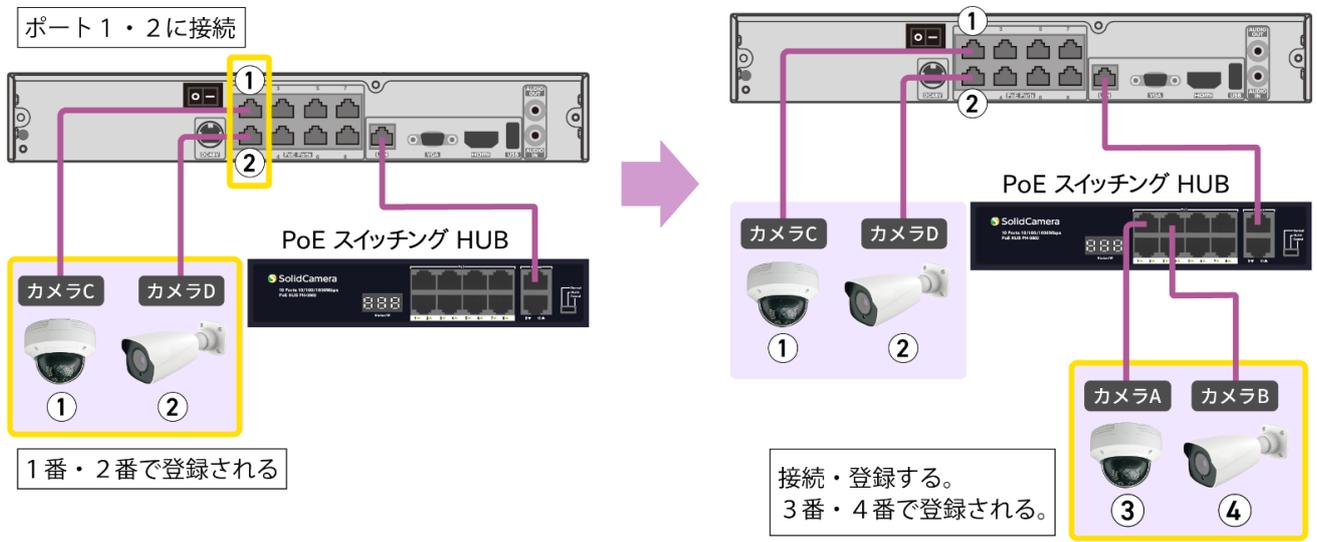
1.2. NVR に HUB 経由で Secula IP カメラを接続



- 1) Secula シリーズの IP カメラを NVR に接続した PoE スイッチング HUB の PoE ポートにつなぎます。
 - 2) NVR を接続したモニター上に表示されている〈簡単追加〉画面からカメラを選び、カメラの IP アドレスを NVR に合わせて固定します。
 - 3) 〈簡単追加〉画面で変更した IP アドレスに固定されていることを確認し、カメラを選んで追加します。
- ➔ 詳しい手順は本紙の「3. NVR に HUB 経由で Secula IP カメラを接続してカメラを追加する」をご覧ください。

NVR のポートに直接接続するカメラと、HUB 経由で接続するカメラが混在する場合の注意点

正しい接続方法



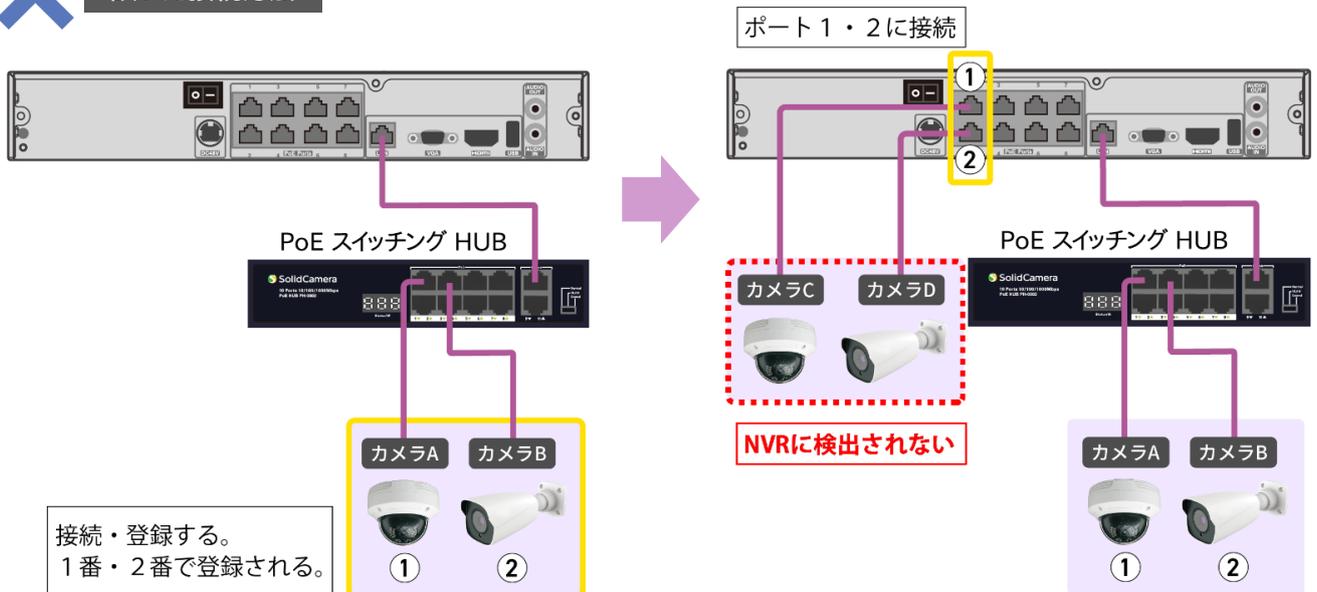
NVR の PoE ポート番号はカメラ登録時に割り当てられるカメラ番号と紐づいています。

(例:1 番ポートに接続したカメラは、カメラ番号1にしか表示できません)

NVR に接続するカメラは PoE HUB に接続したカメラを登録する前にすべて接続してください。

上記を混在させる場合は、登録の順番にご注意ください。

誤った接続方法



「NVR に直接接続したカメラのポート番号」と「PoE HUB 経由で接続したカメラの登録時の番号」が重複していると、NVR に直接接続したカメラを検出・登録することができません。

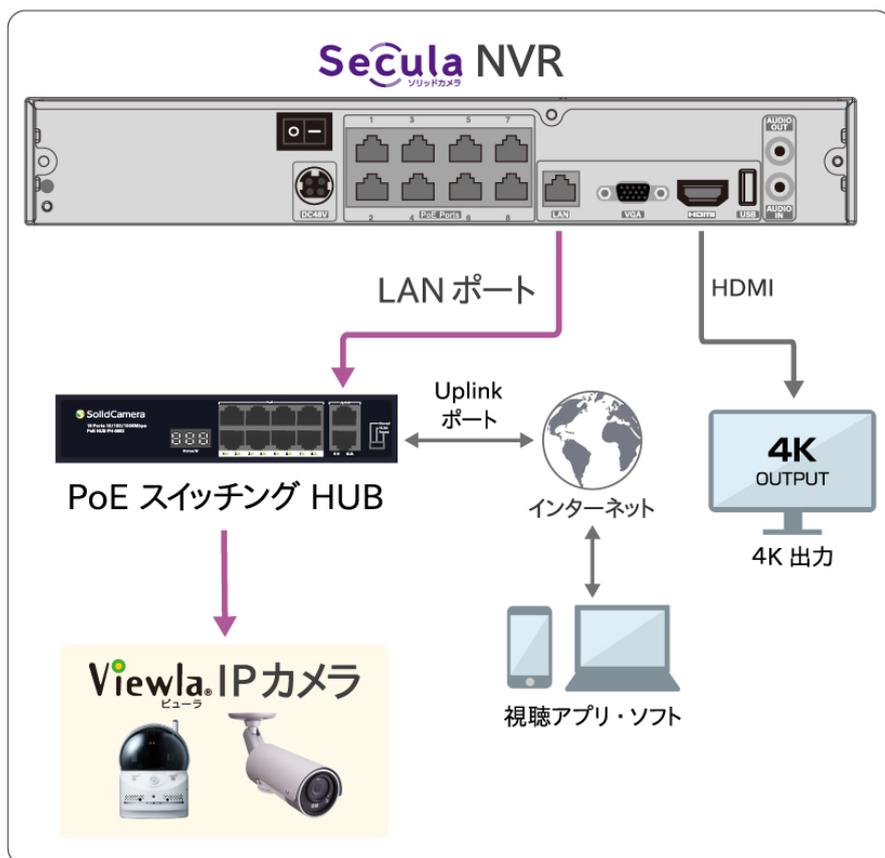
「カメラが検出されない」「情報が重複している」等のトラブルが発生した場合は、すべての配線を抜いて、NVR をリセットしてから再度カメラを接続し直してください。

【登録時に振られるカメラ番号とは】

NVRの登録画面でカメラに振られる番号です。

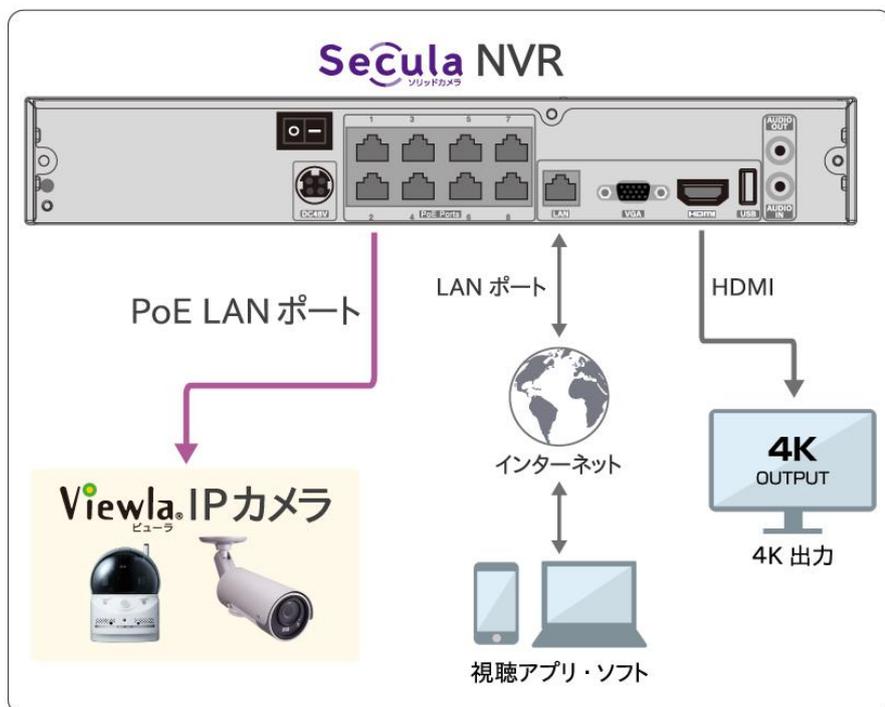


1.3. NVR に HUB 経由で Viewla IP カメラを接続



- 1) Viewla シリーズの IP カメラを NVR に接続する前に、IP カメラの WEB 設定を開き、NVR に合わせた IP アドレスに固定します。
 - 2) IP アドレス固定後、NVR に接続した PoE スイッチング HUB(もしくはスイッチング HUB)の LAN ポートにつなぎます。
 - 3) NVR を接続したモニター上に表示されている〈簡単追加〉画面からカメラを選び、追加します。
- 詳しい手順は本紙の「4. NVR に HUB 経由で Viewla IP カメラを接続してカメラを追加する」をご覧ください。

1.4. NVR に直接 Viewla IP カメラを接続



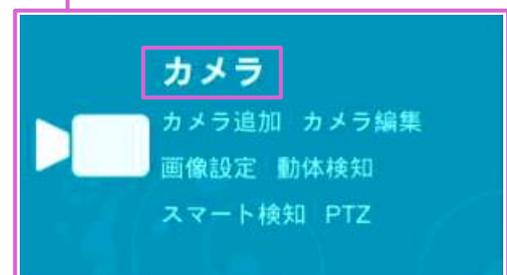
- 1) Viewla シリーズの IP カメラを NVR に接続する前に、IP カメラの WEB 設定を開き、NVR に合わせた IP アドレスに固定します。
 - 2) NVR を接続したモニター上に表示されているオートサーチからカメラを選び、追加します。
- 詳しい手順は本紙の「5. NVR に直接 Viewla IP カメラを接続してカメラを追加する」をご覧ください。

2. NVR に直接 Secula IP カメラを接続してカメラを追加する

- 1) Secula シリーズの IP カメラを NVR の PoE LAN ポートに直接つなぎます。



- 2) 設定パネルの[カメラ]をクリックし、カメラリストの画面を開きます。



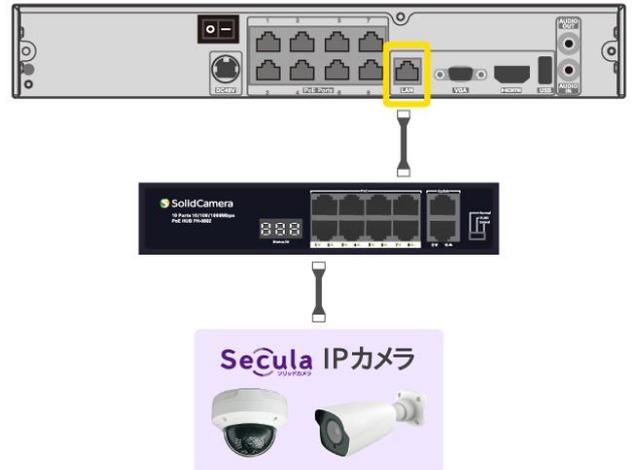
- 3) NVR に直接接続された IP カメラは、自動的にカメラリストに表示されます。
IP アドレスは初期設定の場合、〈10.151.151.101〉から順に割り当てられます。

- ◆ 編集欄の  をクリックすると、〈カメラ名〉〈ユーザー名〉〈パスワード〉等の編集を行えます。



3. NVR に HUB 経由で Secula IP カメラを接続してカメラを追加する

- 4) まずは、NVR の LAN ポートに PoE HUB を接続し、Secula シリーズの IP カメラを HUB の PoE LAN ポートに直接つなぎます。

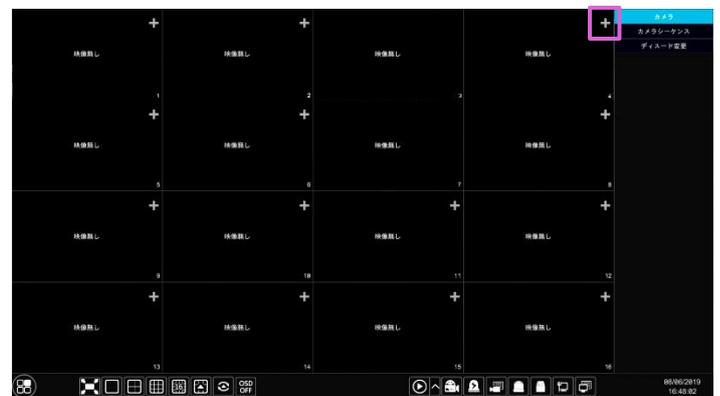


- 5) 以下のどちらかの手順で、カメラ追加の画面を開きます。

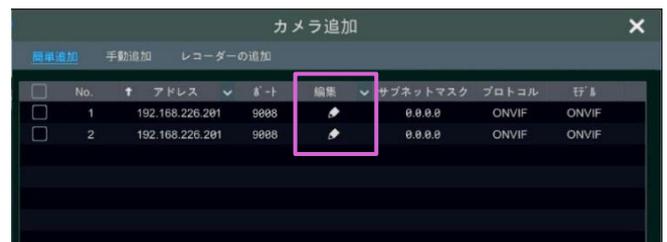
- ◆ 設定パネルの[カメラの追加]をクリック



- ◆ ウィンドウの右上にある **+** をクリック



- ◆ HUB 経由で NVR に接続された Secula シリーズの IP カメラはすべて、〈192.168.226.201〉の IP アドレスで表示されます。



- 6) まずは IP アドレスを NVR のネットワークに合わせます。編集するカメラの をクリックします。

- 7) 〈IP 編集〉画面が開きます。
〈アドレス〉〈サブネットマスク〉〈ゲートウェイ〉〈パスワード〉を入力し、[OK]をクリックします。

- ◆ 〈アドレス〉〈サブネットマスク〉〈ゲートウェイ〉は NVR のネットワークに合わせて入力します。
〈パスワード〉は初期値の場合「123456」を入力します。



- 8) IP アドレス等の編集が完了したら、追加するカメラにチェックをつけます。
 ※ IP アドレスが変更した値に固定されているか必ず確認してください。

- 9) 画面右下の[追加]をクリックします。



- 10) カメラリストに<IPC>もしくは<IPCAMERA>の名前が表示されます。

- ◆ 編集欄の  をクリックすると、<カメラ名><ユーザー名><パスワード>等の編集を行えます。



4. NVR に HUB 経由で Viewla IP カメラを接続してカメラを追加する

⚠️ ご注意

NVR に Viewla シリーズの IP カメラを登録して視聴する際は、機器によって一括表示できない場合がございます。

Viewla シリーズの IP カメラをお繋ぎいただく場合は一度、弊社までご相談ください。

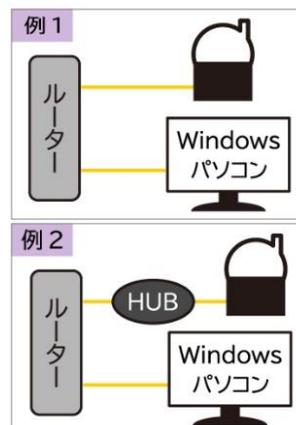
4.1. Viewla IP カメラの設定を行う前に

【準備 1】

Viewla IP カメラと Windows パソコンを同じネットワークに接続します。

Viewla IP カメラの WEB 設定画面は、カメラと同じルーターに接続された Windows パソコンから開きます。

※ルーターによってはカメラとパソコンを、同じネットワークと認識しない場合があります。その場合は、上図の配線で接続をしても<オートサーチ>にカメラ ID が表示されません。



【準備 2】

使用する Windows パソコンに、「CamView」をインストールします。

カメラに同梱されている CD や、ソリッドカメラホームページの[ダウンロード]からインストールできます。「CamView」と「CamPlay」がインストールされますが、使用するソフトは「CamView」のみです。



【準備 3】

接続する Viewla IP カメラのファームウェアバージョンを確認・更新します。

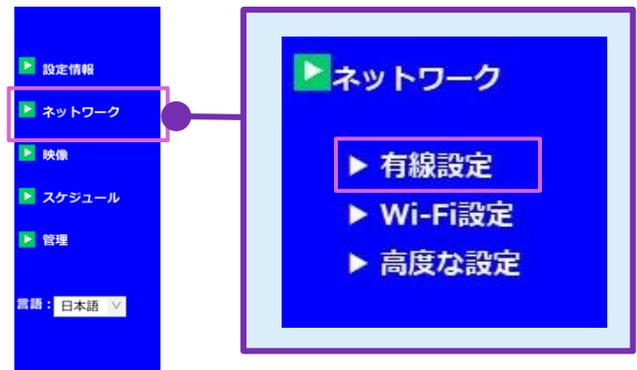
Secula NVR に ONVIF 接続できるファームウェアバージョンは以下の通りです。

v04 から始まるモデル: v040216 以降

v05 から始まるモデル: v050032 以降

※ v03 から始まるモデルは、Secula NVRには接続できません。

- 画面左側の[ネットワーク]をクリックします。
- 表示された項目の[▶ 有線設定]をクリックします。

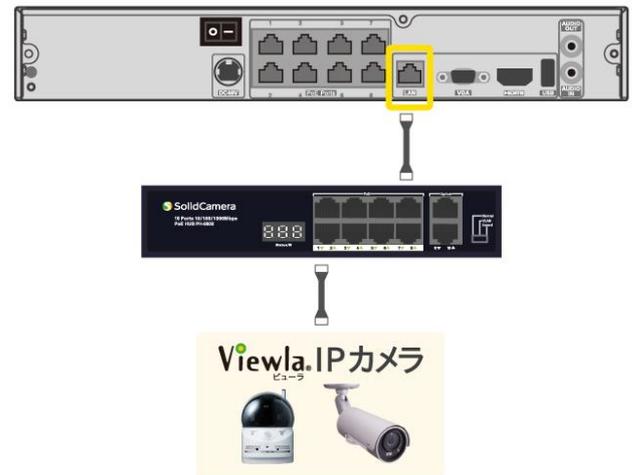


- 画面右側に「有線設定」画面が開きます。
[次の IP アドレスを使う]を選択し、カメラを接続するネットワークの情報に合わせて入力します。
- 最後に、画面下部の[設定]をクリックし、「設定値が保存されました 新しい設定が有効になりました」と表示されたら設定完了です。

The image shows a screenshot of the '有線設定' (Wired Settings) page. At the top, there is a green header with the text '有線設定'. Below the header, there are two radio button options: 'IP アドレスを自動的に取得する' (Obtain IP address automatically) and '次の IP アドレスを使う' (Use the following IP address). The second option is selected and highlighted with a red box. Below these options are three rows of input fields for network configuration: 'IPアドレス' (IP address) with values 192, 168, XXX, XXX; 'サブネットマスク' (Subnet mask) with values 255, 255, 255, 0; and 'デフォルトゲートウェイ' (Default gateway) with values 192, 168, XXX, and a dropdown menu. Below these fields, there are two more radio button options: 'DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する' (Obtain DNS server address automatically) and '次の DNS サーバーのアドレスを使う' (Use the following DNS server address). The second option is selected. Below these are two rows of input fields for DNS servers: '優先 DNS サーバー' (Preferred DNS server) and '代替 DNS サーバー' (Alternate DNS server), both with four placeholder boxes (■■■). At the bottom center, there is a '設定' (Settings) button highlighted with a red box.

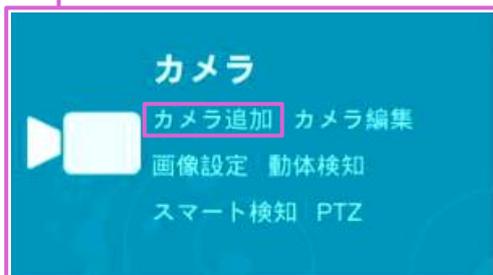
4.3. NVR に Viewla IP カメラを追加する

- 1) NVR に PoE HUB を接続します。
その HUB に Secula シリーズの IP カメラを PoE LAN ポートに直接つなぎます。



- 2) 以下のどちらかの手順で、カメラ追加の画面を開きます。

- ◆ 設定パネルの[カメラの追加]をクリック



- ◆ ウィンドウの右上にある+ をクリック



- 3) 先ほどViewla IPカメラに固定したIPアドレスが表示されます。追加するカメラにチェックをつけます。

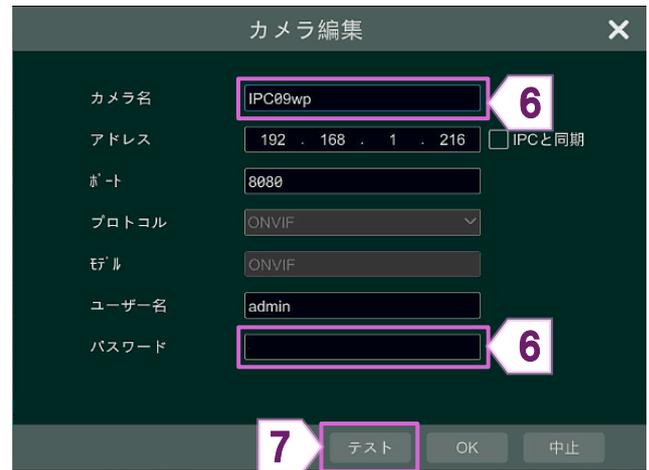
- 4) 画面右下の[追加]をクリックします。



- 5) カメラリストに<カメラ名>は「IPCamera」、<状態>はオフラインで表示されます。編集欄の  をクリックします。

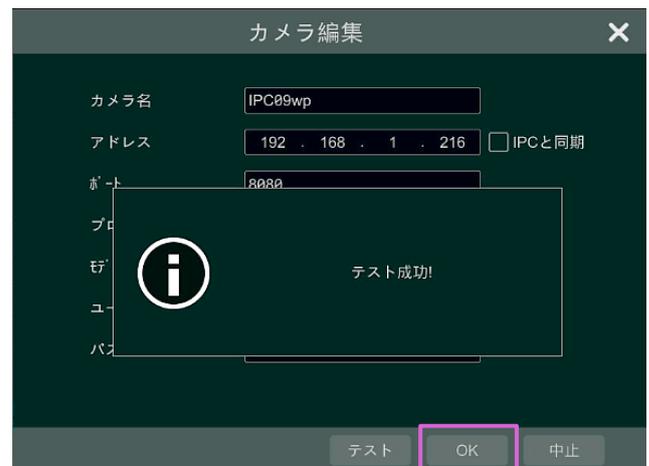


- 6) <カメラ編集>画面が開きます。
画面上部の<カメラ名>に、任意の名前を入力します。
画面下部の<パスワード>に、Viewla IP カメラに設定した管理者パスワード入力し、[OK]をクリックします。
- ◆ 初期値の場合は<パスワード>は空欄に設定してください。



- 7) 画面下部の[テスト]をクリックします。

- 8) 「テスト成功!」と表示されたら、[OK]をクリックします。



- 9) カメラリストに戻り、しばらくすると「オンライン」に切り替わります。



5. NVR に直接 Viewla IP カメラを接続してカメラを追加する

⚠️ ご注意

- NVR に直接接続した Viewla IP カメラには Viewla アプリ「Viewla」及び「CamView」からのアクセスができません。SD カードをカメラに挿入した状態での録画再生も不可になります。
- Viewla シリーズは IPC-19 を除き、PoE 給電に対応していません。電源アダプターで電源をとるか、「PoE-PD01」をご利用ください。
- NVR に直接接続した Viewla IP カメラは NAS への録画はできません。NVR に内蔵した HDD への録画をお願いいたします。

既設で NAS をご利用の場合、NAS への録画が停止します。カメラに異常動作が生じる可能性がございますので、ご接続前に NAS 録画をオフにするか、カメラのリセットをお願いいたします。

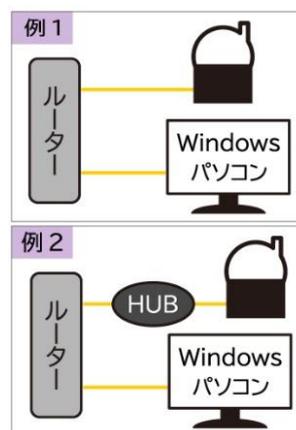
5.1. Viewla IP カメラの設定を行う前に

【準備 1】

Viewla IP カメラと Windows パソコンを同じネットワークに接続します。

Viewla IP カメラの WEB 設定画面は、カメラと同じルーターに接続された Windows パソコンから開きます。

※ルーターによってはカメラとパソコンを、同じネットワークと認識しない場合があります。その場合は、上図の配線で接続をしても<オートサーチ>にカメラ ID が表示されません。



【準備 2】

使用する Windows パソコンに、「CamView」をインストールします。

カメラに同梱されている CD や、ソリッドカメラホームページの[ダウンロード]からインストールできます。「CamView」と「CamPlay」がインストールされますが、使用するソフトは「CamView」のみです。



【準備 3】

接続する Viewla IP カメラのファームウェアバージョンを確認・更新します。

Secula NVR に ONVIF 接続できるファームウェアバージョンは以下の通りです。

v04 から始まるモデル: v040216 以降

v05 から始まるモデル: v050032 以降

※ v03 から始まるモデルは、Secula NVRには接続できません。

NVR の PoE ポートにおける IP アドレスのルール

NVR の何番ポートにカメラを接続するかによって、固定する IP アドレスが異なります。

1 番ポートに接続するカメラは、予め「10.151.151.101」に IP アドレスを固定する必要があります。
IP アドレスのいちばん最後の数字をポート番号に合わせて設定してください。

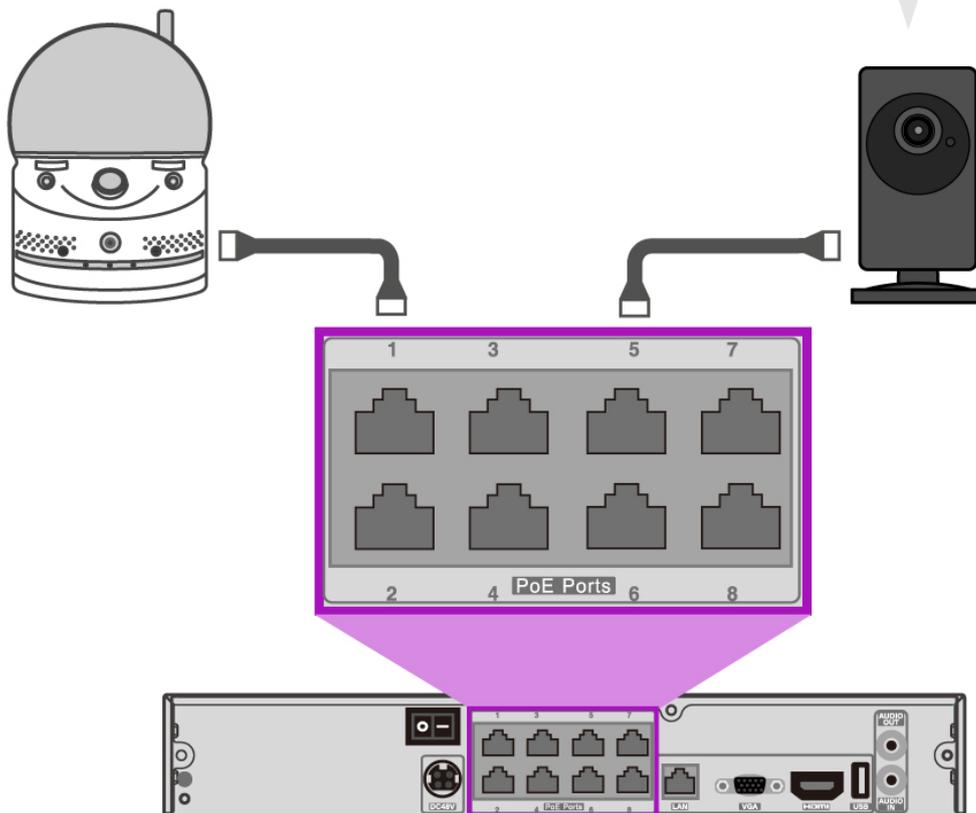
※既に NVR に PoE HUB を接続している場合は、〈カメラ編集〉画面で使用されていない IP アドレスを確認してから
接続ポートを決定してください。

1 番ポートに接続する場合

カメラの IP アドレスを
10.151.151.101
に固定します

5 番ポートに接続する場合

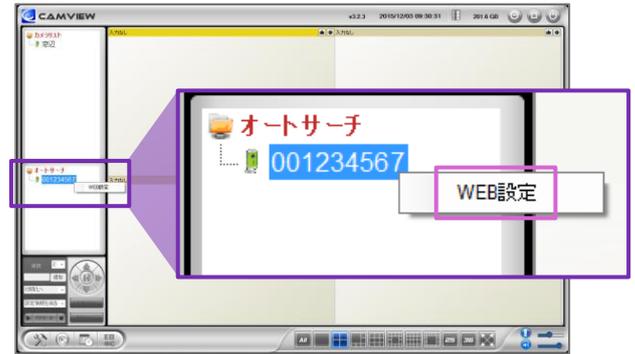
カメラの IP アドレスを
10.151.151.105
に固定します



5.2. Viewla IP カメラの IP アドレスを固定する

予め、Viewla IP カメラの IP アドレスを、NVR のネットワーク設定に合わせて固定します。

- 1) 準備でインストールした CamView を起動します。
- 2) 画面左中央部の〈オートサーチ〉の下に、該当のカメラ ID が表示されます。カメラ ID を右クリックし、[WEB 設定] をクリックします。
 - ◆ カメラ ID が表示されない場合
 - ・カメラとパソコンが同じルーターに接続されているかご確認ください。
 - ・カメラとパソコンがどちらも Wi-Fi 接続の場合やどちらかが Wi-Fi 接続の場合、オートサーチにカメラ ID が表示されない場合があります。

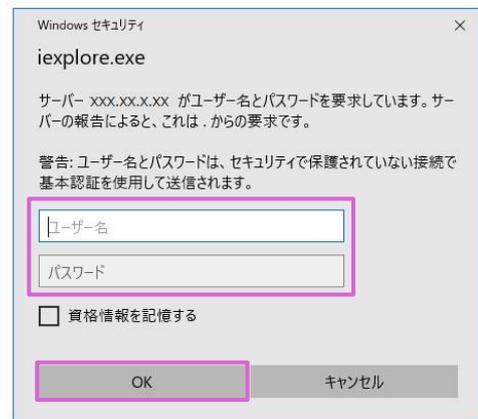


- 3) Windows セキュリティの認証画面が表示されます。管理者ユーザー名と管理者パスワードを入力して[OK]をクリックします。

※管理者ユーザー名と管理者パスワードの初期設定は以下の通りです。

管理者ユーザー名:admin / 管理者パスワード:(なし)

- ◆ Secula NVR では管理者ユーザー名は〈admin〉のみ使用可能です。管理者ユーザー名、管理者パスワードの設定や変更を行う場合は、「CamView 取扱説明書 WEB 設定編」をご確認ください。

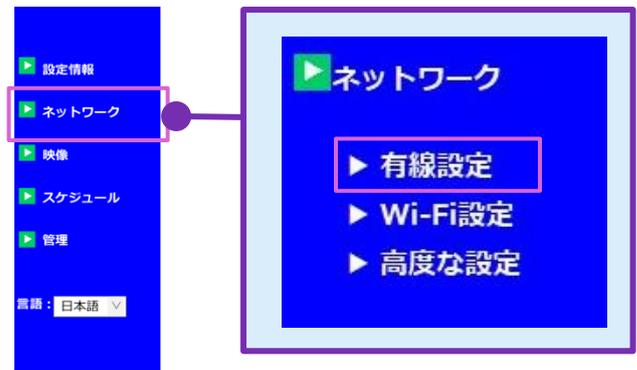


- 4) WEB 設定画面が開きます。

- ◆ この画面上部の〈モデル〉欄で、カメラのファームウェアバージョンを確認します。



- 5) 画面左側の[ネットワーク]をクリックします。
- 6) 表示された項目の[▶ 有線設定]をクリックします。



- 7) 画面右側に<有線設定>画面が開きます。
[次の IP アドレスを使う]を選択し、<5.2. NVR の PoE ポートにおける IP アドレスのルール>に合わせてカメラの IP アドレスを入力します。

IP アドレス	10.151.151.1XX
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	10.151.151.1

有線設定

IP アドレスを自動的に取得する

次の IP アドレスを使う

IPアドレス . . .

サブネットマスク . . .

デフォルトゲートウェイ . . .

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

次の DNS サーバーのアドレスを使う

優先 DNS サーバー . . .

代替 DNS サーバー . . .

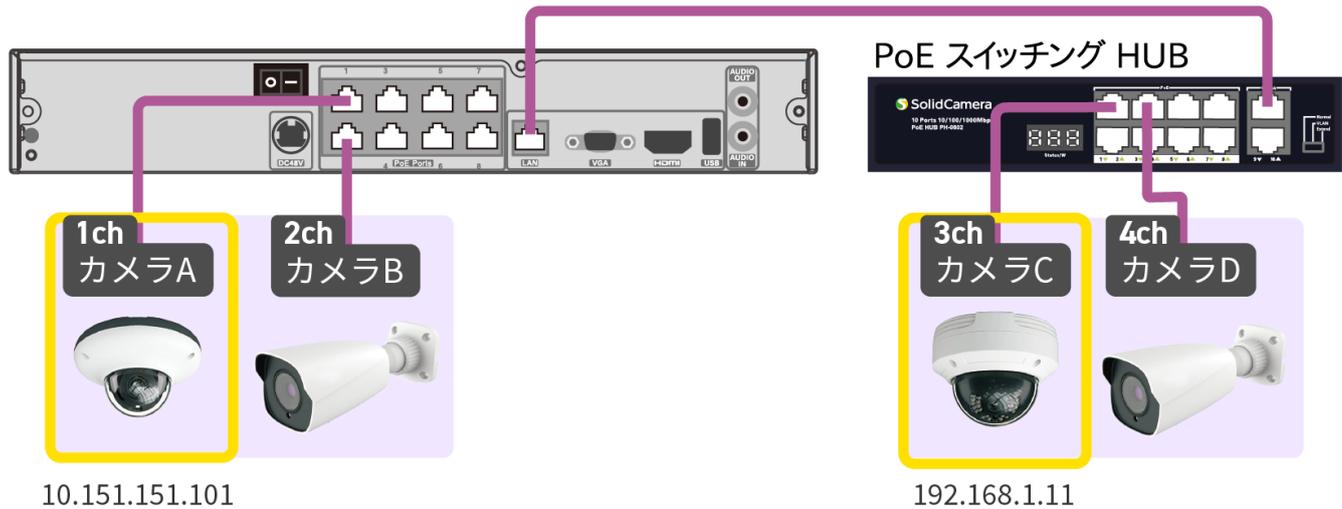
- 8) 最後に、画面下部の[設定]をクリックし、<設定値が保存されました 新しい設定が有効になりました>と表示されたら設定完了です。

6. IP カメラ移設時の注意事項(IP アドレスの重複について)

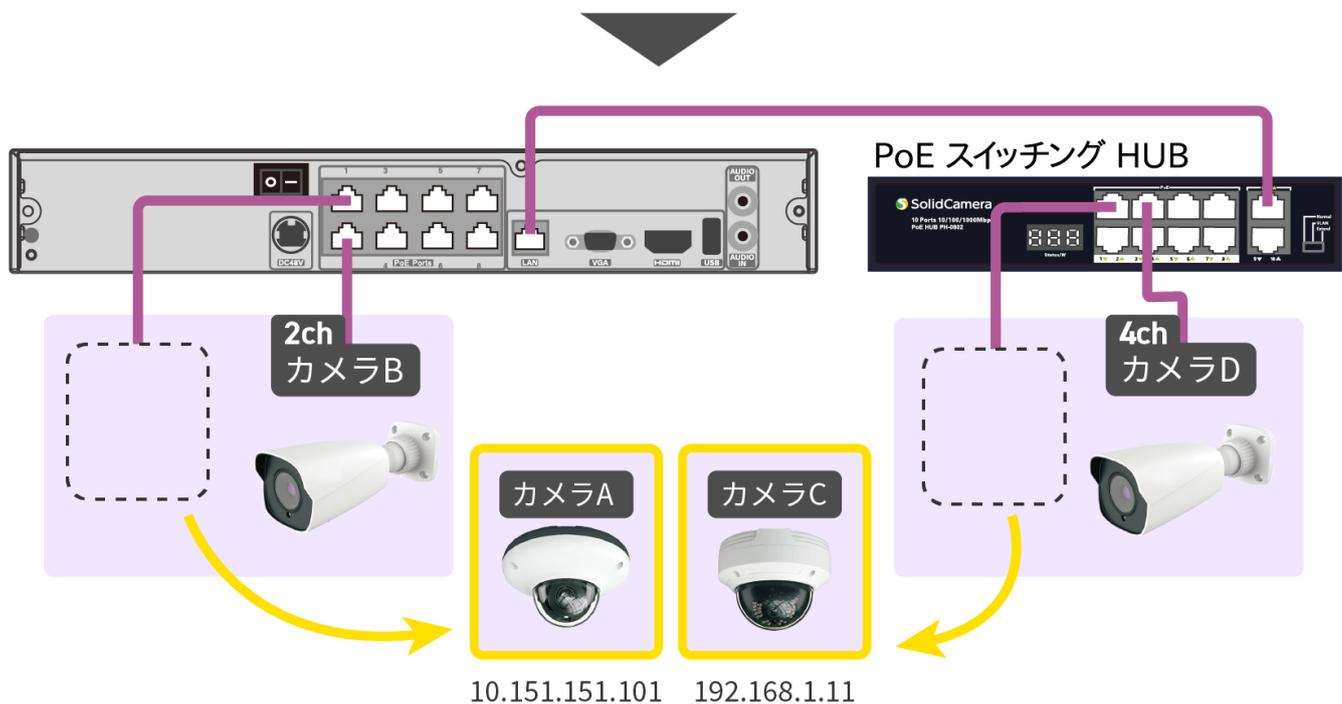
すでに NVR のカメラ一覧に存在している IP アドレスと同一の IP アドレスを持つカメラは「簡単追加」に検出されません。以下のいずれかの方法で IP カメラの移設を行ってください。

- HUB 経由で接続したい IP カメラにあらかじめパソコンで IP アドレスを設定する。
- 一旦すべての IP カメラを配線から外し、HUB 経由で接続したいカメラのみを HUB に接続して IP アドレス変更をする。(追加はしない)

例)NVR の PoEポートに接続していたカメラAとHUB経由で接続していたカメラ C を入れ替える場合

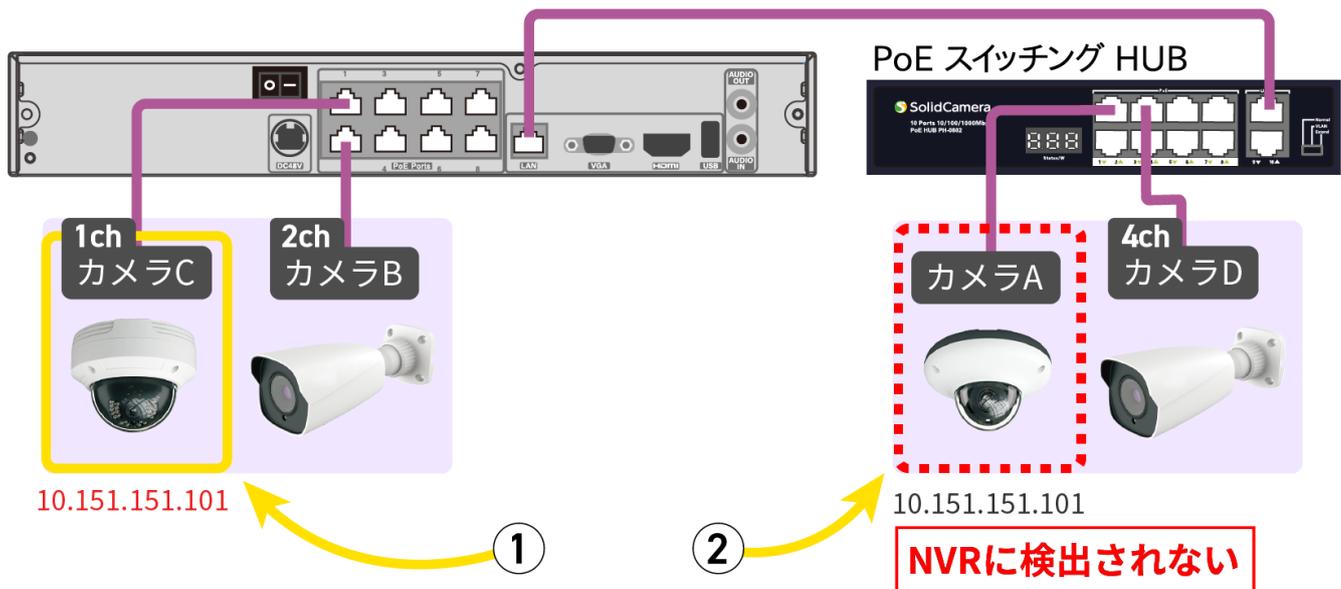


NVR の PoE ポートと HUB 経由でそれぞれ 2 台ずつのカメラが接続されている。
ここからカメラ A とカメラ C を入れ替える。



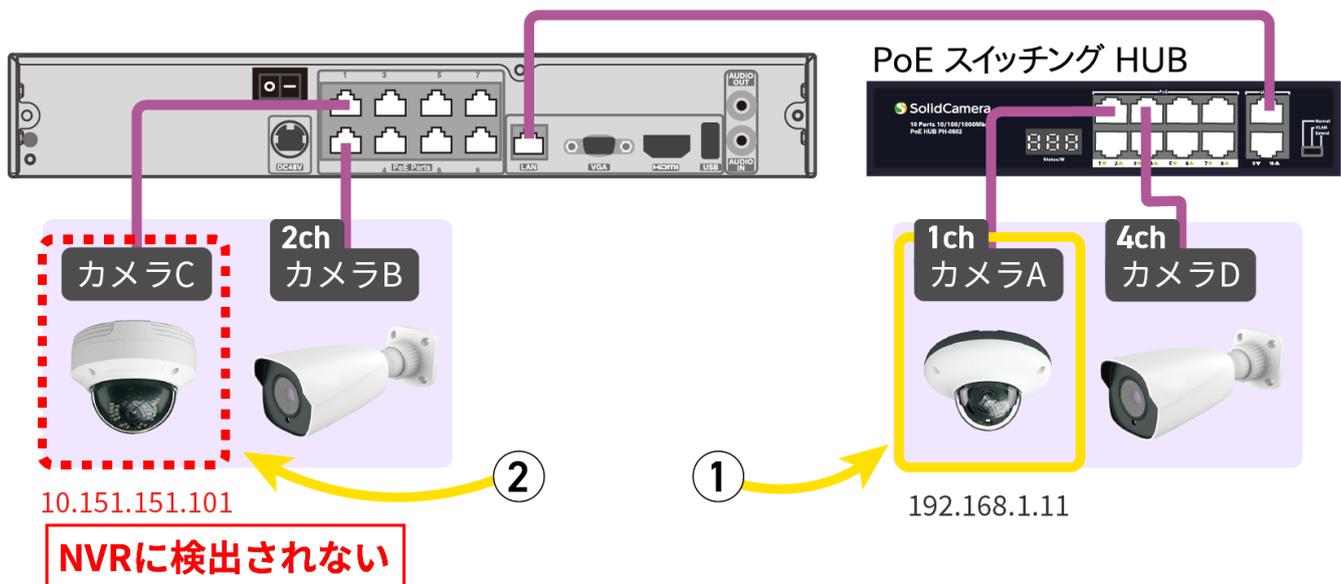
カメラ A を PoE ポートから抜くと自動的にカメラ一覧から削除される。カメラ C を HUB から抜き、NVR のカメラ一覧から削除する。

NG例：ケース1



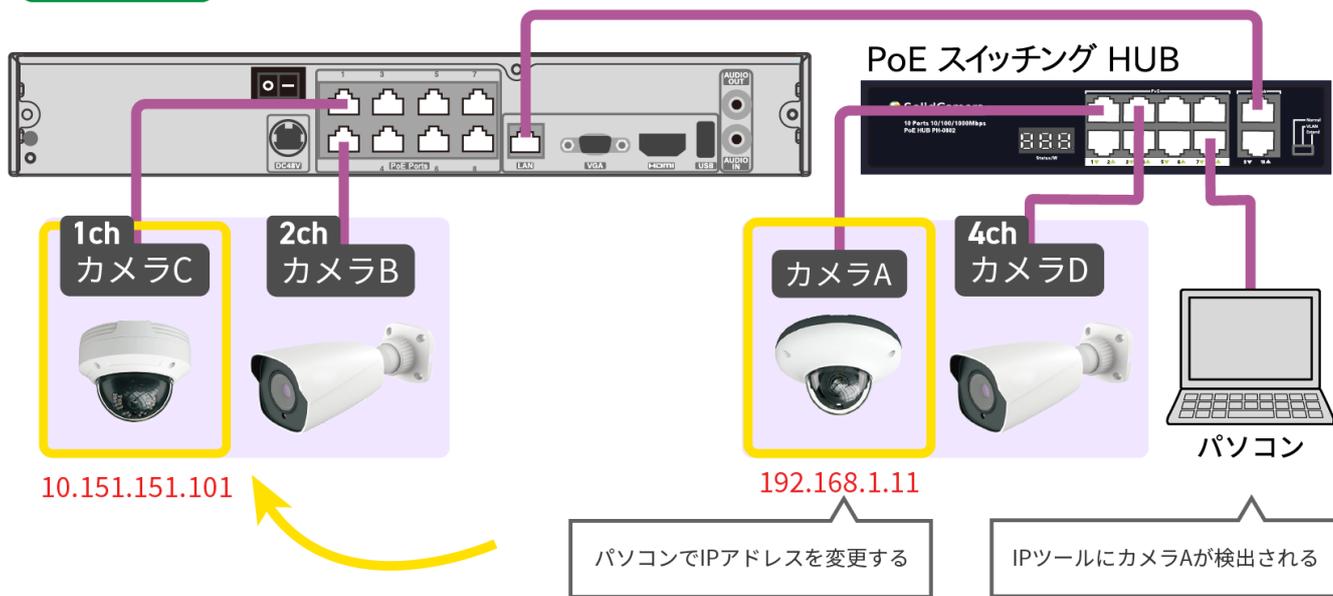
カメラ C を NVR の PoE ポートに接続すると、カメラ C に IP アドレス「10.151.151.101」が割り振られる。この状態でカメラ A の IP アドレスを変更せず HUB に接続すると、IP アドレスが「10.151.151.101」で重複するため、NVR でカメラが検出されず、登録ができない。

NG例：ケース2

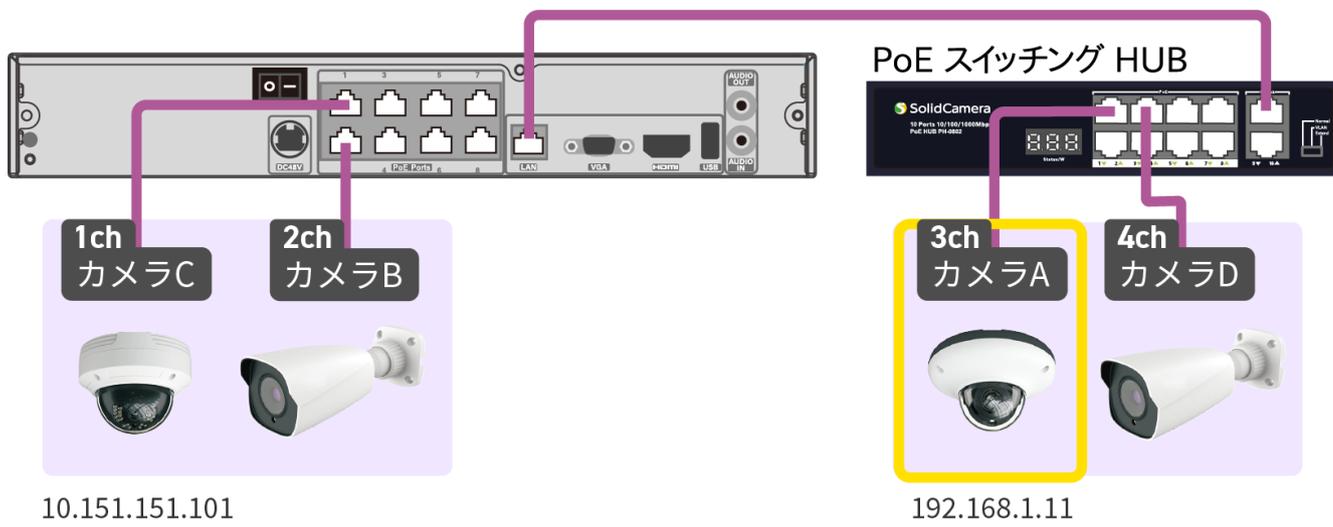


カメラ A の IP アドレスを変更して先に HUB に接続して追加した場合、カメラ A は 1ch に追加される。この状態でカメラ C を NVR の PoE ポートに接続した場合、すでに1番のチャンネルが埋まっているためカメラ C は NVR に検出されない。

OK例



カメラ C を NVR の PoE ポートに接続すると、自動的に IP アドレス「10.151.151.101」が付与される。この状態でカメラ A を HUB に接続し、パソコンを使用して IP ツールまたはカメラの WEB 設定から IP アドレスを変更する。



この状態ならカメラ A が正常に NVR に検出され、登録できる。